

2023年3月期 第3四半期サマリー

2023年2月3日

株式会社 **藤商事**



証券コード 6257

1. 第3四半期 決算概況 P.2
2. 第3四半期 決算ハイライト P.4
3. 遊技機事業の状況と今後の見通し P.11
パチンコ・パチスロ市場の推移
4. 2023年3月期 通期連結業績計画 P.16

1. 第3四半期 決算概況

(販売台数は百台未満切り捨て)

販売台数

パチンコ遊技機	50,200台	対前年同期比	+4,100台
パチスロ遊技機	17,000台	対前年同期比	+13,900台

第3四半期では、パチンコ遊技機にて1タイトル、パチスロ遊技機にて1タイトルを市場投入。
累計で前年同期を上回る販売台数を確保。

業績

売上高 **266億7百万円**

対前年同期比 +99億51百万円 +59.7%

経常利益 **46億20百万円**

前年同期は経常損失 24億35百万円

『SLOTとある科学の超電磁砲(レールガン)』が計画を上回る販売台数を確保。
業績の進捗状況および第4四半期の見通しから、業績予想を上方修正。

2. 第3四半期 決算ハイライト

パチンコ遊技機



© 東映

P新・遠山の金さん
(2022年10月発売)

パチスロ遊技機



© 鎌池和馬 / 冬川基 / アスキー・メディアワークス / PROJECT-RAILGUN
© 鎌池和馬 / 冬川基 / アスキー・メディアワークス / PROJECT-RAILGUN S
© 2018 鎌池和馬 / 冬川基 / KADOKAWA / PROJECT-RAILGUNT

SLOTとある科学の超電磁砲(レールガン)
(2022年10月発売)

決算ハイライト② 販売台数



(販売台数は百台未満切捨て)

販売台数	2022年3月期 第3四半期累計期間		2023年3月期 第3四半期累計期間		対前年同期比
		構成比		構成比	
パチンコ遊技機	46,000台	93.7%	50,200台	74.7%	+4,100台
パチスロ遊技機	3,100台	6.3%	17,000台	25.3%	+13,900台
計	49,100台	100.0%	67,300台	100.0%	+18,100台

2022年3月期 第3四半期累計期間	販売台数	2023年3月期 第3四半期累計期間	販売台数
P地獄少女 きくりのお祭りLIVE	3,700台	PストリートファイターV	10,100台
P真・暴れん坊将軍 双撃	4,500台	Pサラリーマン金太郎	18,500台
P緋弾のアリア ~緋弾覚醒編~(再販)	2,900台	Pシンデレラブレイド	3,600台
P地獄少女 華	17,700台	P新・遠山の金さん	5,100台
Pとある科学の超電磁砲(レールガン)	2,200台	S FAIRY TAIL2	5,000台
Sリング 運命の秒刻	3,100台	SLOTとある科学の超電磁砲(レールガン)	12,000台
その他甘デジなど(リングシリーズ他)	14,700台	その他(緋弾のアリアシリーズ他)	12,700台
合計	49,100台	合計	67,300台

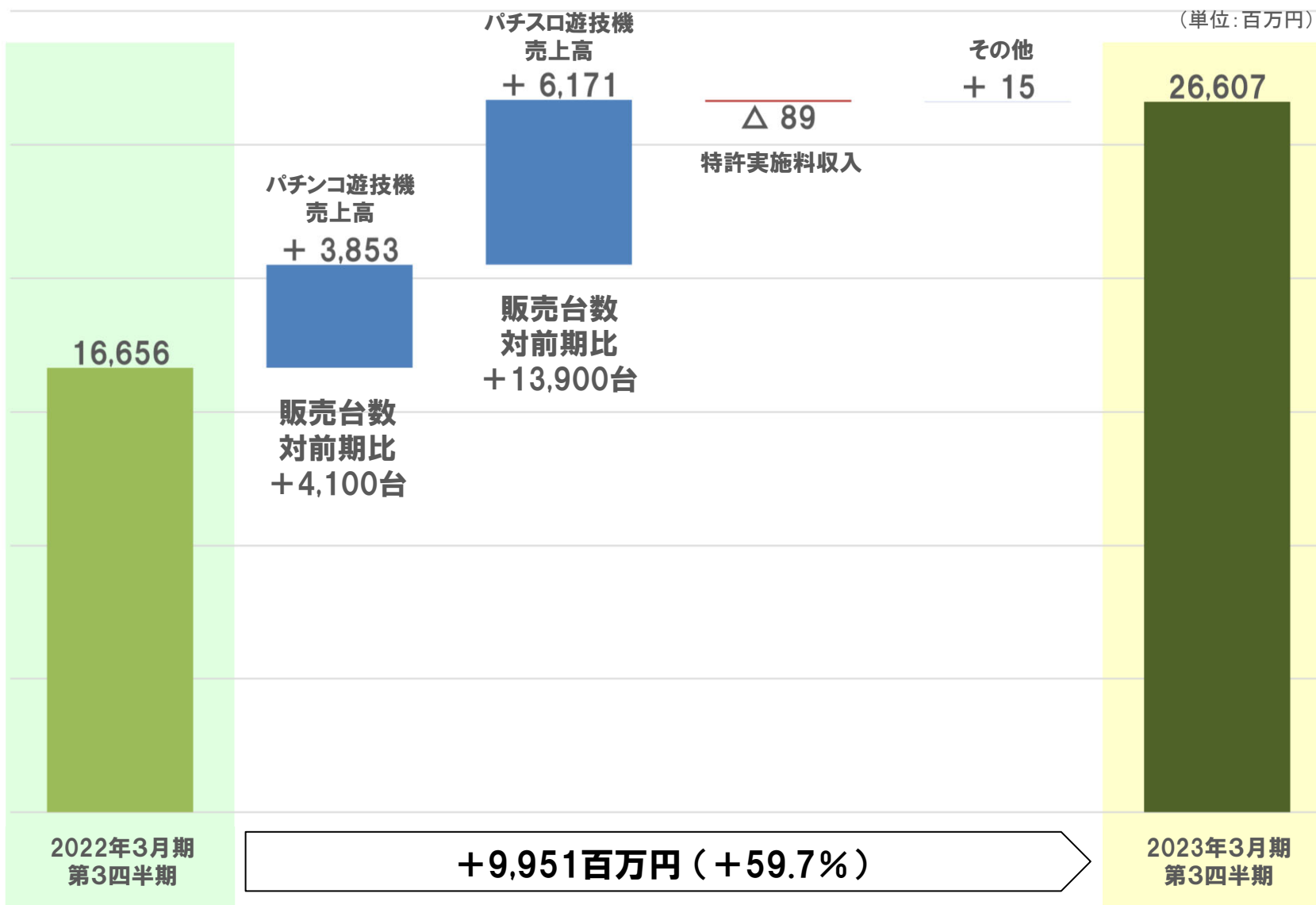
決算ハイライト③ 損益計算書



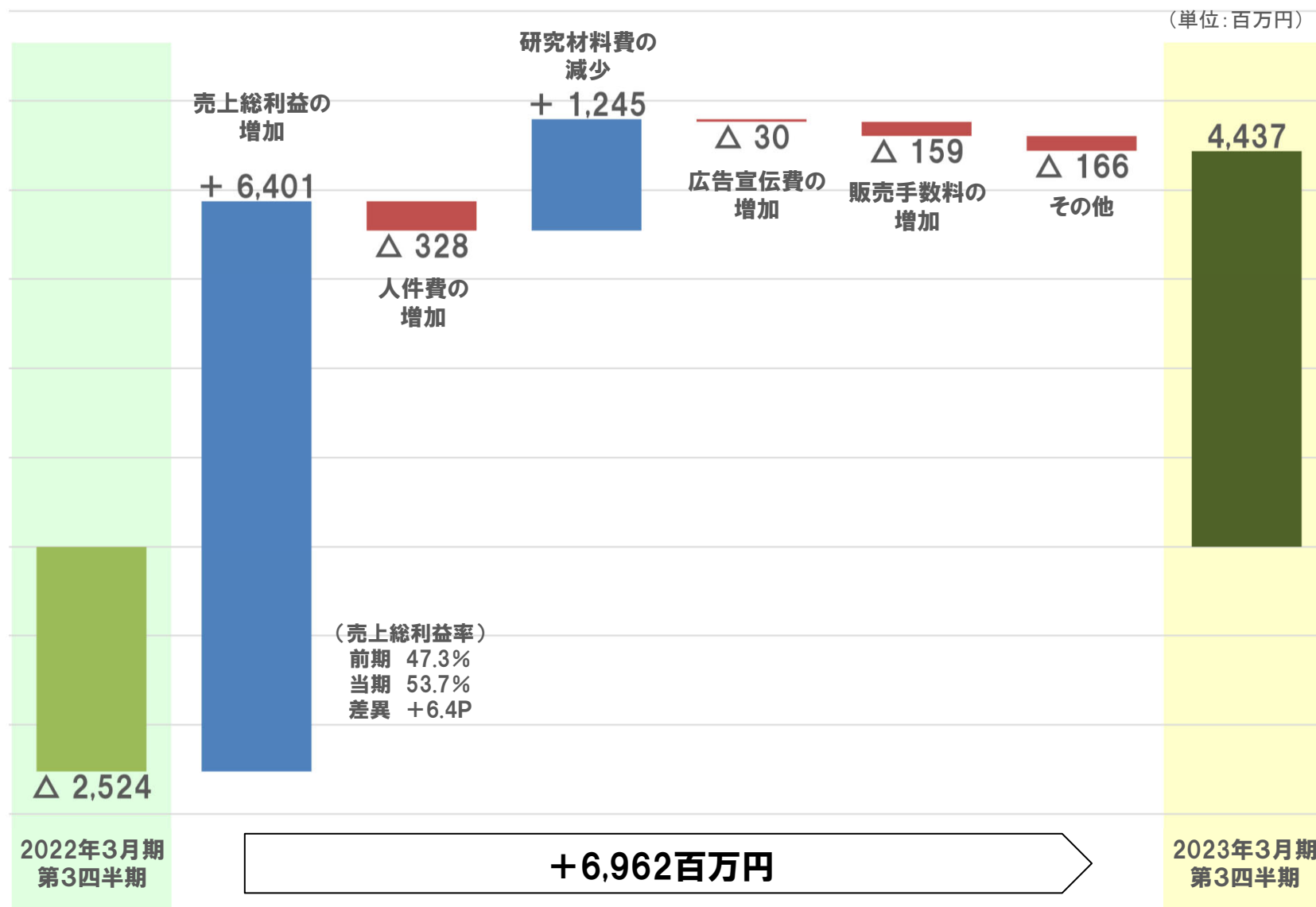
(単位:百万円)

	2022年3月期 第3四半期		2023年3月期 第3四半期		構成比増減	備考
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	16,656	100.0%	26,607	100.0%	- pt	■売上高 ・販売台数の増加 (対前年同期比 +18,100台)
売上原価	8,780	52.7%	12,331	46.3%	△ 6.4pt	
売上総利益	7,875	47.3%	14,276	53.7%	+ 6.4pt	
販管費	10,400	62.4%	9,838	37.0%	△ 25.5pt	
営業利益	△ 2,524	△ 15.2%	4,437	16.7%	+ 31.8pt	■各損益 ・販売台数の増加による 各利益の増加
営業外収益	99	0.6%	200	0.8%	+ 0.2pt	
営業外費用	10	0.1%	17	0.1%	+ 0.0pt	上記に加えて、シリーズ機種に比べて、高付加価値である新規タイトルの販売比率が上昇したことから、売上総利益率が上昇
経常利益	△ 2,435	△ 14.6%	4,620	17.4%	+ 32.0pt	
特別利益	145	0.9%	9	0.0%	△ 0.8pt	
特別損失	1	0.0%	0	0.0%	△ 0.0pt	
税金等調整前 四半期純利益	△ 2,291	△ 13.8%	4,628	17.4%	+ 31.2pt	
法人税等	744	4.5%	680	2.6%	△ 1.9pt	
四半期純利益	△ 3,035	△ 18.2%	3,948	14.8%	+ 33.1pt	

決算ハイライト④ 売上高増減要因(前期対当期)



決算ハイライト⑤ 営業利益増減要因(前期対当期)



決算ハイライト⑥ 貸借対照表



(単位: 百万円)

	2022年3月期末		2023年3月期 第3四半期末		金額増減	備 考
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	31,144	68.6%	34,796	70.8%	+3,651	◆流動資産
現金及び預金・有価証券	19,478	42.9%	24,639	50.1%	+5,160	現金及び預金の増加等
商品及び製品	371	0.8%	85	0.2%	△285	前期末 当第3四半期末
売上債権	5,175	11.4%	3,282	6.7%	△1,892	現金及び預金 19,278 24,639
その他	6,118	13.5%	6,788	13.8%	+669	有価証券 200 —
						計 19,478 24,639
固定資産	14,259	31.4%	14,372	29.2%	+112	前期末 当第3四半期末
有形固定資産	7,938	17.5%	7,339	14.9%	△598	
その他	6,321	13.9%	7,032	14.3%	+711	
資産合計	45,404	100.0%	49,168	100.0%	+3,764	流動比率 463% 512%
流動負債	6,731	14.8%	6,794	13.8%	+62	当座比率 366% 411%
仕入債務	5,043	11.1%	3,844	7.8%	△1,199	
その他	1,688	3.7%	2,950	6.0%	+1,261	◆純資産 利益剰余金の増加等
固定負債	2,045	4.5%	2,275	4.6%	+229	前第3四半期 当第3四半期
負債合計	8,777	19.3%	9,069	18.4%	+291	自己資本比率 87.3% 81.6%
純資産合計	36,626	80.7%	40,099	81.6%	+3,472	(参考)前期末 80.7%
負債・純資産合計	45,404	100.0%	49,168	100.0%	+3,764	

3. 遊技機事業の状況と今後の見通し

パチンコ・パチスロ市場の推移

パチンコ遊技機

- ① 第3四半期では、国民的時代劇「遠山の金さん」をモチーフにした、シリーズ最新作『P新・遠山の金さん』を市場投入。
- ② 第4四半期は、前期までに発売した機種のシリーズ機種等を順次市場投入予定。
(『Pとある科学の超電磁砲(レールガン) 最強御坂ver.』など)

遊技機事業

パチスロ遊技機

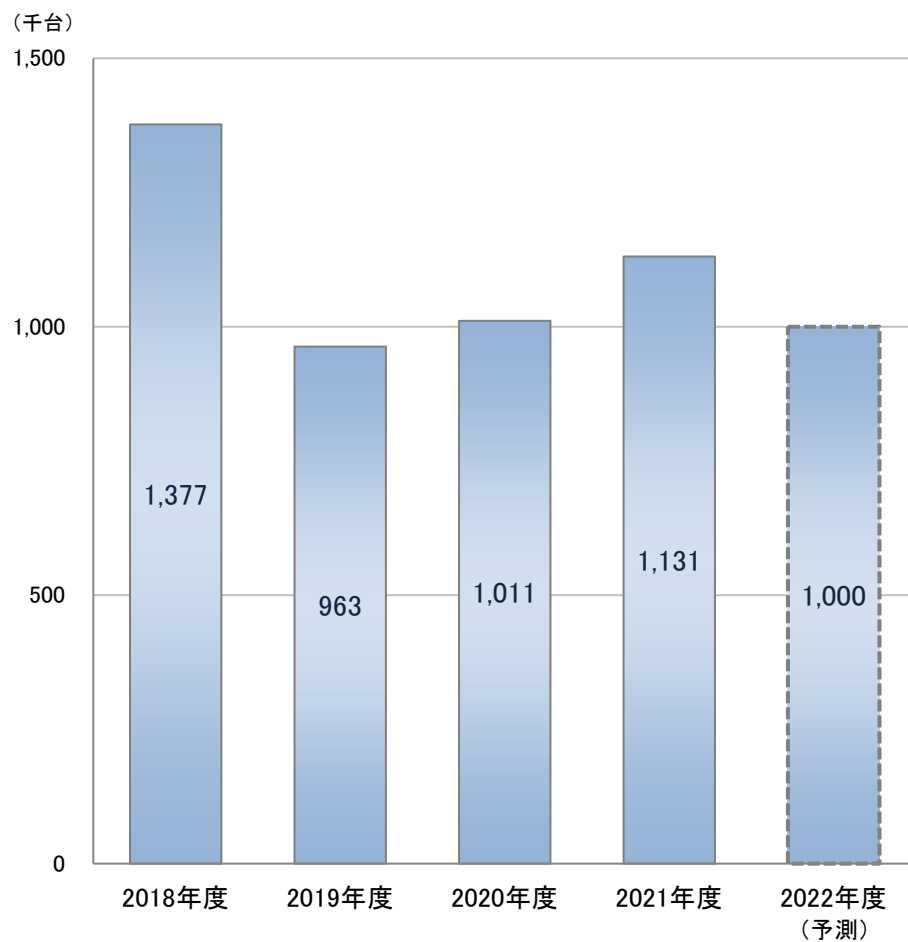
- ① 第3四半期では、当社グループ主カタイトルの、『SLOTとある科学の超電磁砲(レールガン)』が当初の計画を上回る販売台数を確保。
- ② 第4四半期では、当社グループ鉄板の萌え系コンテンツ『パチスロ緋弾のARIA II』を市場投入予定。



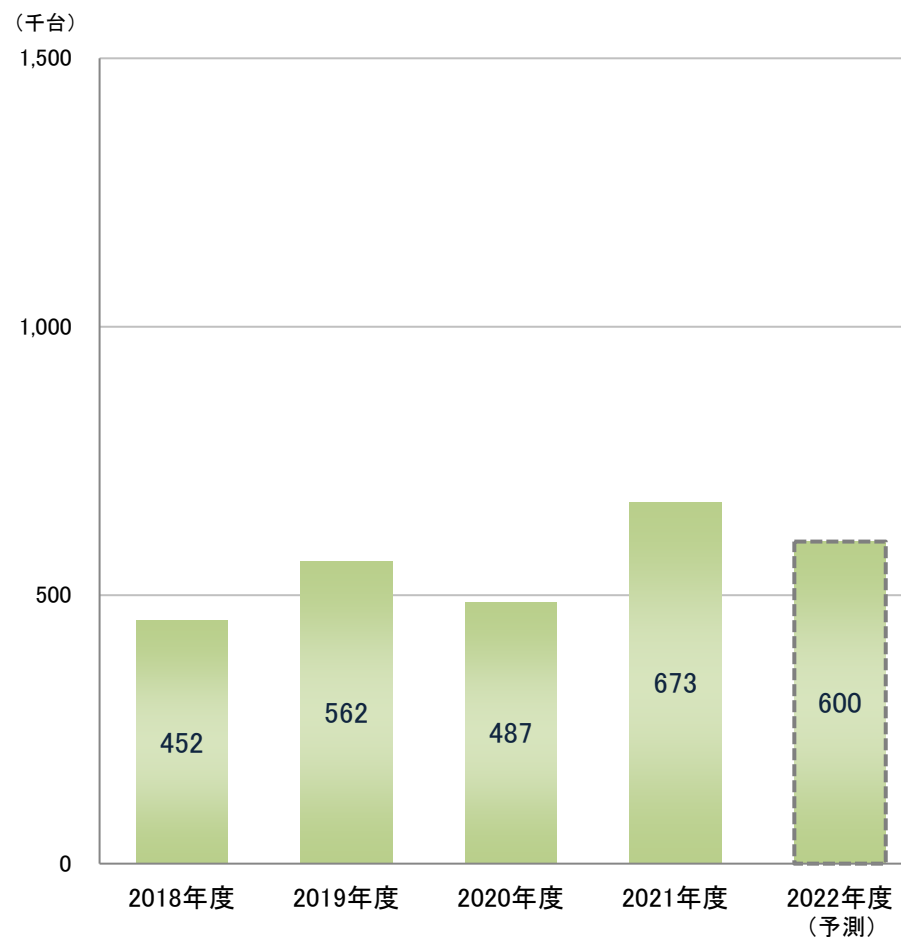
©2009-2012 赤松中学
©2011 赤松中学・株式会社KADOKAWA メディアファクトリー刊/東京武偵高校

- ①スマートパチスロ『Lゴブリンスレイヤー』が型式試験に適合
- ②スマートパチンコについても計画どおり順調に開発中

パチンコ遊技機の世界販売台数

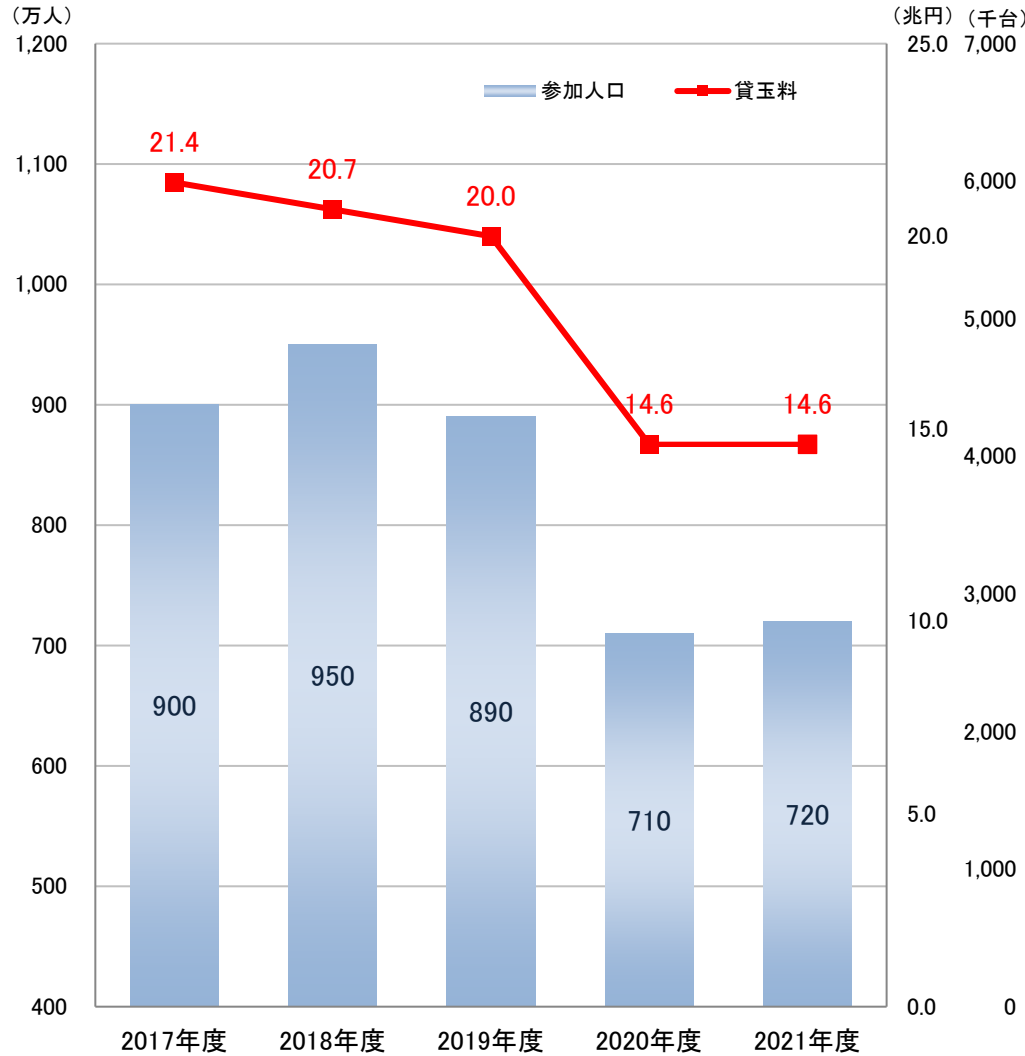


パチスロ遊技機の世界販売台数

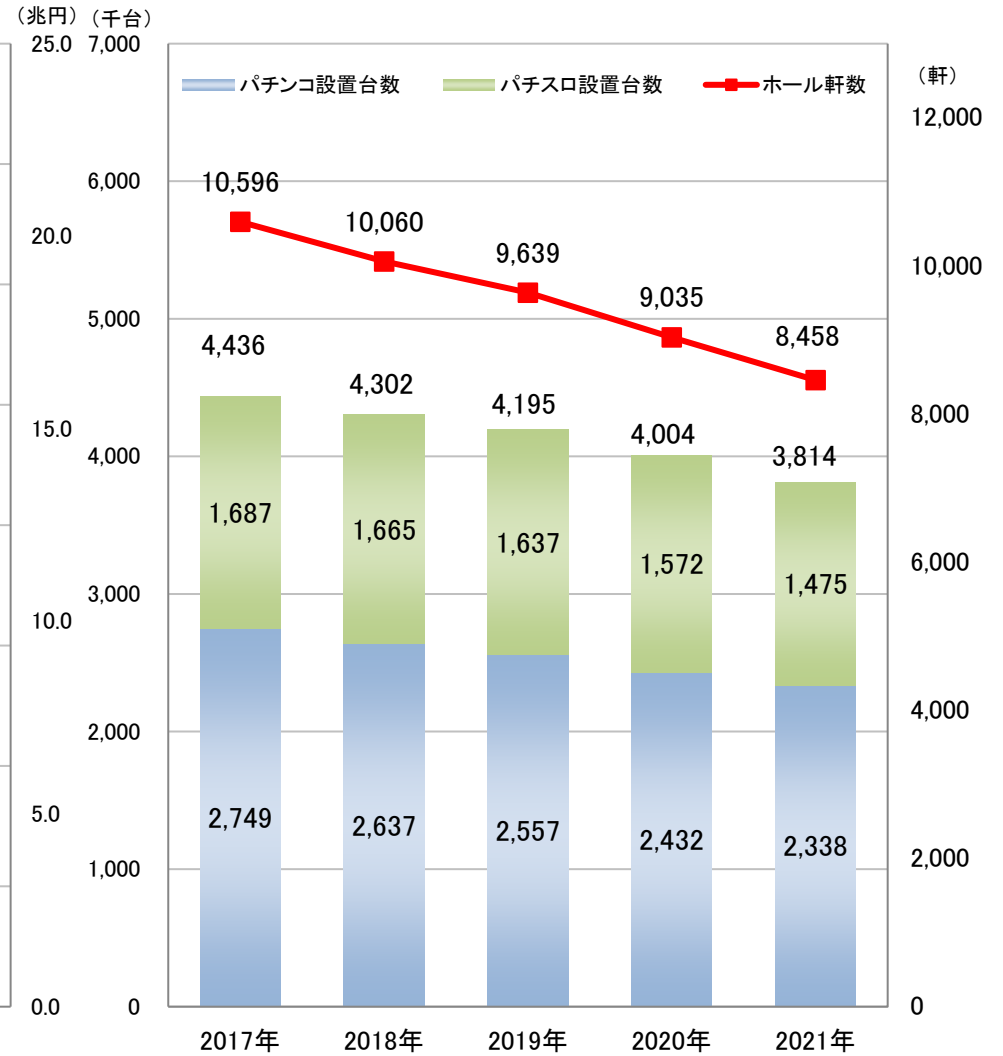


データ出所: 株式会社 藤商事「2022年版 パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア」より2018年度～2021年度の実績値 ※2022年度は当社予測値

参加人口・貸玉料推移



ホール軒数・設置台数推移



出所: 警察庁(ホール軒数・設置台数)・日生産性本部『レジャー白書2022』(参加人口・貸玉料)



スマート遊技機の普及を通じて業界活性化を推進



スマート遊技機の主なメリット

ゲーム性の向上

スペック設計の幅が広がることや今までにない出玉の波を創り出す等、より豊かなゲーム性を備えた機種開発が可能となります。

遊技環境改善

騒音の元となる玉やメダル払出時の接触音が低減することにより、快適な遊技環境を提供します。

感染症対策

玉やメダルへの直接的な接触がなくなるため感染リスクが低減し、現在よりもさらに衛生的にプレイできるようになります。

セキュリティ向上

「ゴト行為」などの不正行為を防ぐことでホール様の利益を守り、ひいてはファンのみなさまへの適正な還元にも寄与します。

のめり込み対策

市場の出玉情報を一元管理することにより、依存防止に寄与します。

- スマートパチスロは2022年11月導入開始、スマートパチンコは2023年春頃に導入される見通し。
- 当社グループのスマート遊技機の発売時期につきましては準備が整い次第、お知らせします。

4. 2023年3月期 通期連結業績計画

パチスロ遊技機



©2008-2012 赤松中学
©2011 赤松中学・株式会社KADOKAWA メディアファクトリー刊/東京武偵高校

パチスロ 緋弾のARIA II

Aria the Scarlet Ammo

「風穴！9枚AT」

超高純増ATによる現行機最高峰の

出玉性能を有したスペックを搭載。

藤商事グループの鉄板萌え系コンテンツ

「緋弾のARIA」シリーズのパチスロ第2弾。

2023年3月期 通期連結業績計画



(金額単位:百万円 販売台数は百台未満切捨て)

	2022年5月13日 公表(当初計画)		2023年2月3日 公表(業績修正)		差異	備考
パチンコ遊技機	71,000台		67,600台		△ 3,400台	【パチンコ遊技機】 ・「Pサラリーマン金太郎」が当初の計画を上回る販売 ・その他の商戦も堅調に推移 ・一部タイトルを戦略的に翌期に繰り越し
パチスロ遊技機	14,000台		20,800台		+ 6,800台	
販売台数 合計	85,000台		88,400台		+ 3,400台	
売上高	30,000	100%	34,000	100%	+ 4,000	【パチスロ遊技機】 ・「SLOTとある科学の超電磁砲(レールガン)」が当初の計画を上回る販売 ・その他の商戦も堅調に推移
営業利益	1,500	5.0%	3,000	8.8%	+ 1,500	
経常利益	1,500	5.0%	3,100	9.1%	+ 1,600	販売台数が当初計画を上回ったことに加えて、シリーズ機種に比べ高付加価値の新規タイトルの販売比率が上昇したことで、売上高および各利益が増加。
当期純利益	1,200	4.0%	2,500	7.4%	+ 1,300	
1株当たり 当期純利益	53.58円	—	111.63円	—	—	

※2023年3月期の期末配当予想につきましては、当初の計画どおり変更はございません。

■ お問い合わせ先

株式会社 藤商事 経営管理本部

TEL:06-6949-0323 FAX:06-6949-3174

E-mail : fuji-ir@fujimarukun.co.jp

- 本資料は、当社の事業内容等をご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき作成したものです。本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害・問題等に関しては、当社は一切責任を負うものではありませんので、ご了承下さい。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、遊技機の型式試験の適合状況をはじめ、様々な要因により大きく異なる可能性があります。投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。